



沖縄地区税関 管内貿易概況（速報） 令和元年 11 月分

（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は 11 億 67 百万円、対前年同月比 12.6%減(2 カ月ぶりの減少)

- ・主な減少品目は「パルプ及び古紙」(▲63.6%)、「一般機械」(▲28.5%)、「精油・香料及び化粧品類」(▲49.2%)
(主な増加品目は「金属鉱及びびくず」(2.3 倍)、「魚介類及び同調製品」(52.5%)、「穀物及び同調製品」(57.6%))
- ・国別構成比は台湾(17.9%)、香港(17.3%)、ベトナム(13.1%)、韓国(7.4%)、マレーシア(6.0%)

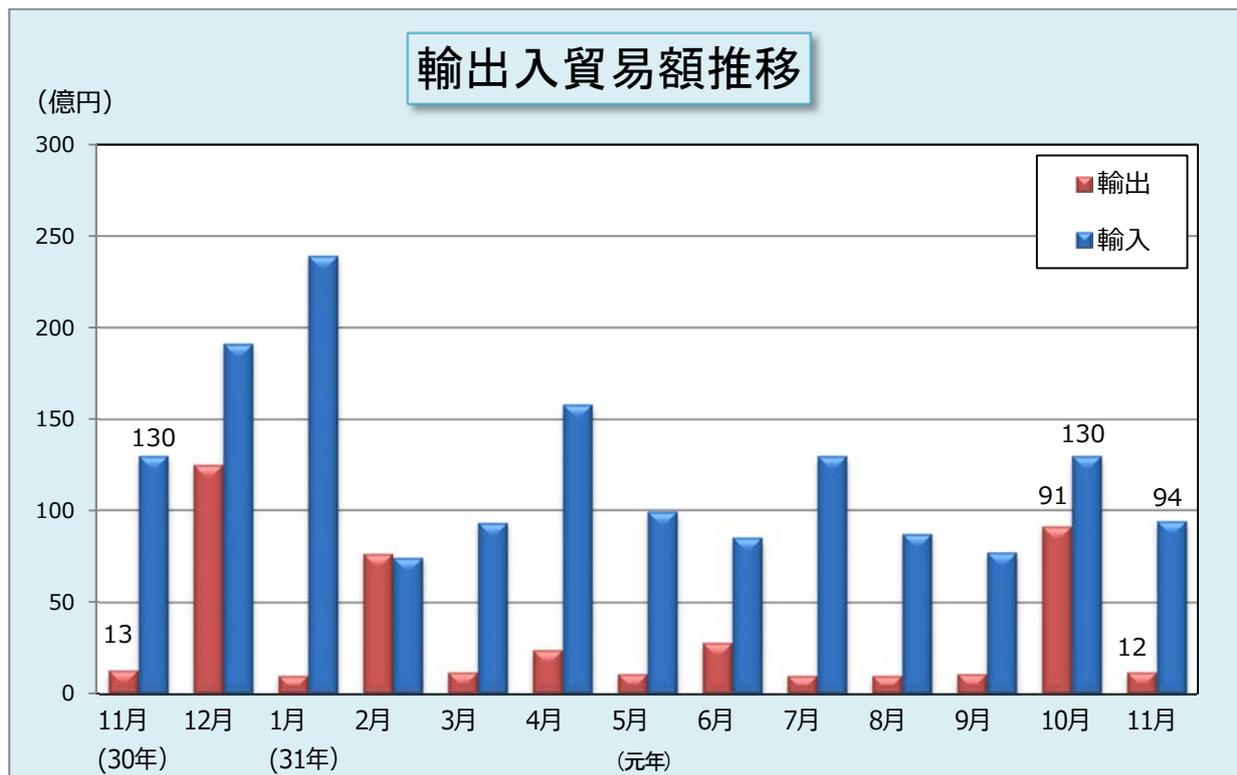
●輸入

・輸入総額は 94 億 6 百万円、対前年同月比 27.4%減(7 カ月連続の減少)

- ・主な減少品目は「石炭」(▲46.4%)、「石油製品」(▲20.5%)、「肉類及び同調製品」(▲39.9%)
(主な増加品目は「魚介類及び同調製品」(21.3%)、「酪農品及び鳥卵」(242.4 倍)、「家具」(17.9%))
- ・国別構成比は韓国(26.7%)、中国(17.2%)、オーストラリア(10.6%)、インドネシア(8.4%)、アメリカ(7.7%)

●差引

・差引額は 82 億 39 百万円の入超(前年同月は 116 億 21 百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(金額・伸率)
1 金属鉱及びびくず (2億52百万円、2.3倍)	21.6%	ベトナム(1億15百万円、全増) 台湾(61百万円、全増)
2 一般機械 (2億26百万円、▲28.5%)	19.4%	アラブ首長国連邦(31百万円、32.6%) 台湾(29百万円、▲59.8%)
3 パルプ及び古紙 (1億2百万円、▲63.6%)	8.8%	台湾(40百万円、3.3倍) インドネシア(25百万円、87.7%)
4 魚介類及び同調製品 (86百万円、52.5%)	7.3%	グアム(60百万円、31.3%) 香港(13百万円、86.2%)
5 肉類及び同調製品 (84百万円、▲8.3%)	7.2%	香港(63百万円、4.4%) タイ(14百万円、2.2%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国</p> <p>1 金属鉱及びびくず(+1億40百万円、2.3倍) ベトナム、台湾</p> <hr/> <p>2 魚介類及び同調製品(+29百万円、52.5%) グアム、香港</p> <hr/> <p>3 穀物及び同調製品(+16百万円、57.6%) マレーシア、香港</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国</p> <p>1 パルプ及び古紙(▲1億79百万円、▲63.6%) 中国</p> <hr/> <p>2 一般機械(▲90百万円、▲28.5%) オーストラリア、台湾</p> <hr/> <p>3 精油・香料及び化粧品類(▲54百万円、▲49.2%) 香港、台湾</p> <hr/>		

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 台湾 (2億9百万円、18.4%)	17.9%	金属鉱及びびくず(61百万円、全増) パルプ及び古紙(40百万円、3.3倍)
2 香港 (2億2百万円、5.3%)	17.3%	肉類及び同調製品(63百万円、4.4%) 穀物及び同調製品(28百万円、25.8%)
3 ベトナム (1億53百万円、8.2倍)	13.1%	金属鉱及びびくず(1億15百万円、全増) 一般機械(18百万円、3.3倍)
4 韓国 (87百万円、▲6.8%)	7.4%	金属鉱及びびくず(49百万円、35.7%) 一般機械(13百万円、5.0倍)
5 マレーシア (70百万円、2.4倍)	6.0%	一般機械(23百万円、40.8%) 金属鉱及びびくず(20百万円、全増)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)		構成比	主要国(金額・伸率)
1	石油製品 (23億53百万円、▲20.5%)	25.0%	韓国(23億46百万円、▲20.3%)
2	石炭 (14億96百万円、▲46.4%)	15.9%	オーストラリア(9億12百万円、▲37.3%) インドネシア(4億90百万円、▲60.1%)
3	肉類及び同調製品 (6億32百万円、▲39.9%)	6.7%	デンマーク(1億70百万円、▲49.6%) タイ(1億39百万円、13.8%)
4	木製品及びコルク製品(除家具) (4億52百万円、▲29.2%)	4.8%	マレーシア(2億69百万円、▲31.5%) インドネシア(1億36百万円、▲21.7%)
5	その他の雑製品 (4億37百万円、▲28.3%)	4.6%	中国(2億5百万円、▲19.2%) フランス(68百万円、▲7.2%)
増加品目(増加額・伸率)		主な増加国	
1	魚介類及び同調製品(+53百万円、21.3%)	ベトナム、ノルウェー	
2	酪農品及び鳥卵(+53百万円、242.4倍)	ニュージーランド、オランダ	
3	家具(+46百万円、17.9%)	中国、イタリア	
減少品目(減少額・伸率)		主な減少国	
1	石炭(▲12億95百万円、▲46.4%)	インドネシア、オーストラリア	
2	石油製品(▲6億8百万円、▲20.5%)	韓国	
3	肉類及び同調製品(▲4億20百万円、▲39.9%)	デンマーク、アメリカ	

(2) 主要国別動向

国名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 韓国 (25億14百万円、▲25.2%)	26.7%	石油製品(23億46百万円、▲20.3%) 鉄鋼(63百万円、▲63.5%)
2 中国 (16億20百万円、▲7.4%)	17.2%	家具(2億37百万円、69.8%) その他の雑製品(2億5百万円、▲19.2%)
3 オーストラリア (10億1百万円、▲35.2%)	10.6%	石炭(9億12百万円、▲37.3%) 飼料(26百万円、▲28.5%)
4 インドネシア (7億89百万円、▲50.3%)	8.4%	石炭(4億90百万円、▲60.1%) 木製品及びコルク製品(除家具)(1億36百万円、▲21.7%)
5 アメリカ (7億21百万円、▲31.6%)	7.7%	電気機器(1億18百万円、▲13.4%) 一般機械(85百万円、27.5%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

